

担当科目	単位数	授業時間	担当講師
母性保健	1 単位 20 時間	2 年生	専任教員
《学習目標》 母性各期にある人の健康に影響を及ぼす諸因子を理解し、母性の健康の保持増進、疾病予防、健康回復過程における看護の目的・方法について学ぶ。			
授業内容			備考
1. 思春期にある人の看護 性周期とホルモン、身体的変化、第二性徴 精神的発達（エリクソン）アイデンティティの確立 2. 思春期に起こりやすい異常 月経異常、思春期のやせ、貧血 3～4. 思春期の保健指導 栄養、性教育、ピアカウンセリング、性感染症、健全母性育成 5. 成熟期にある人の看護 成熟期の特徴 女性と結婚 6～7. 家族計画と母子保健 受胎のメカニズム、家族計画の目的、避妊の方法人工妊娠中絶 8. 女性と妊娠、出産、育児 成熟期の女性に起こりやすい健康障害 9. 更年期にある人の看護 更年期の特徴（身体、心理、社会的特徴） セクシャリティの特徴 10. 更年期障害（原因、症状、治療、看護） ホルモン補充療法の看護			講義  講義  講義 GW  講義  講義 VTR 講義  講義  VTR 講義
《教科書》 系統看護学講座 母性看護学 母性看護学概論 医学書院			
《評価》 単位認定試験にて評価			